

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	NMR用液体ヘリウム(容器納入用)	
契約締結日	平成25年3月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	相互産業(株)仙台営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月28日	入札公告
	平成25年3月15日	書類提出〆切
	平成25年3月26日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「安定供給に支障が出る可能性があるため」との理由で、1社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR棟 バッファードフッ酸(圧送式100L容器:100kg入り)	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会学園都市営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出×切
	平成25年3月8日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR棟 フッ酸 (圧送式100L容器:100kg入り)	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会学園都市営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出×切
	平成25年3月8日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR棟 過酸化水素水(圧送式100L容器:100kg入り)	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会学園都市営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出×切
	平成25年3月8日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR棟 現像液(圧送式100L容器:100L入り)	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会学園都市営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出×切
	平成25年3月8日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR棟 剥離液(圧送式100L容器:100L入り)	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会学園都市営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出×切
	平成25年3月8日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR棟 アンモニア(圧送式100L容器:100L入り)	
契約締結日	平成25年3月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	城東ガス(株)つくば営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出〆切
	平成25年3月11日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格に届かないため、入札には参加しなかった」との理由で、1社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR棟 塩酸(圧送式100L容器:110kg入り)	
契約締結日	平成25年3月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	城東ガス(株)つくば営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出×切
	平成25年3月11日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格に届かないため、入札には参加しなかった」との理由で、2社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR棟 硝酸(圧送式100L容器:140kg入り)	
契約締結日	平成25年3月11日	
契約の相手方の商号又は名称等	城東ガス(株)つくば営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出×切
	平成25年3月11日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格に届かないため、入札には参加しなかった」との理由で、1社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	10	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	硫酸 (180kg)	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会学園都市営業所	
入札経緯及び結果	平成25年1月22日	入札公告
	平成25年2月22日	書類提出×切
	平成25年3月14日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格に届かないため、入札には参加しなかった」との理由で、4社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	11	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	水素ガス	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会学園都市営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月26日	入札公告
	平成25年3月12日	書類提出〆切
	平成25年3月19日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格に届かないため、入札には参加しなかった」との理由で、1社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	12	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	石灰乳(バージン品 (25%))	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)イトー	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月26日	書類提出〆切
	平成25年3月7日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	13	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	塩化第二鉄	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)イトー	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月26日	書類提出〆切
	平成25年3月7日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格を確認し、入札には参加しなかった」との理由で、1社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	14	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	臨海副都心センター液化窒素等	
契約締結日	平成25年3月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会京浜営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月28日	入札公告
	平成25年3月7日	書類提出〆切
	平成25年3月25日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「仕様書を満たす量を提供できない」との理由で、1社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	15	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	液体ヘリウム	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会 大阪営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月21日	入札公告
	平成25年3月8日	書類提出〆切
	平成25年3月18日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「仕様を満たす量の供給が困難である」との理由で、4社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	16	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	つくばセンター塵芥用マット借上	
契約締結日	平成25年3月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	サン商事(株)ダスキンつくば南支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月15日	入札公告
	平成25年3月6日	書類提出〆切
	平成25年3月15日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格を確認し、参加しても受注の可能性が低いと判断した」との理由で、1者が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	17	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	全世界の地質学および地球科学関連文献情報データベースのオンライン利用についての賃貸借	
契約締結日	平成25年3月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)サンメディア	
入札経緯及び結果	平成25年2月27日	入札公告
	平成25年3月15日	書類提出×切
	平成25年3月22日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	18	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	原子層堆積装置賃貸借	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日立キャピタル(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	入札公告
	平成25年2月26日	書類提出〆切
	平成25年3月7日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	19	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	東北センター特殊ガス供給設備保守点検業務	
契約締結日	平成25年3月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会 仙台営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月27日	入札公告
	平成25年3月15日	書類提出×切
	平成25年3月26日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「仕様を満たす役務の提供が困難である」との理由で、1社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	20	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	基幹業務システムミドルウェア保守	
契約締結日	平成25年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	平成25年1月15日	入札公告
	平成25年2月19日	書類提出×切
	平成25年3月12日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「今後の事業展開に向けた仕様の確認が目的」との理由で、3者が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	21	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	SCR 2次側ガス検知器定期点検	
契約締結日	平成25年3月19日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)巴商会学園都市営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月19日	入札公告
	平成25年3月6日	書類提出〆切
	平成25年3月19日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	22	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	臨海副都心センター放射線施設の測定・点検等作業	
契約締結日	平成25年3月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	ラドセーフテクニカルサービス(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月27日	入札公告
	平成25年3月13日	書類提出〆切
	平成25年3月22日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	23	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	関西センター排水処理施設保守点検業務	
契約締結日	平成25年3月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)電化エンジニアリング	
入札経緯及び結果	平成25年2月21日	入札公告
	平成25年3月8日	書類提出×切
	平成25年3月15日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	24	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	四国センター廃水処理設備等保守点検業務	
契約締結日	平成25年3月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日進機械	
入札経緯及び結果	平成25年3月4日	入札公告
	平成25年3月19日	書類提出〆切
	平成25年3月28日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	25	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	北海道センター実験動物飼育管理業務	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ホクドー	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	入札公告
	平成25年2月28日	書類提出〆切
	平成25年3月8日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	26	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	廃試薬・廃液収集運搬処理業務	
契約締結日	平成25年3月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	早来工営(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月27日	入札公告
	平成25年3月13日	書類提出〆切
	平成25年3月21日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	27	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	技術移転支援業務	
契約締結日	平成25年3月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	特定非営利活動法人北海道産業技術支援協会	
入札経緯及び結果	平成25年3月7日	入札公告
	平成25年3月22日	書類提出×切
	平成25年3月28日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	28	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	東北センター自家用電気工作物保安管理委託業務	
契約締結日	平成25年3月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般(財)東北電気保安協会宮城事業本部	
入札経緯及び結果	平成25年3月1日	入札公告
	平成25年3月18日	書類提出〆切
	平成25年3月27日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「競争参加資格の等級を満たさなかった」との理由で、1者が入札に参加しなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	29	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	外部機関メンタル及びハラスメント相談システム(派遣相談員を含む)作業	
契約締結日	平成25年3月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京メンタルヘルス(株)	
入札経緯及び結果	平成25年1月25日	入札公告
	平成25年2月15日	書類提出×切
	平成25年3月1日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	×	仕様書の受領者が他に5者あったが、アンケートの提出がなかったため辞退理由を把握していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	30	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	つくばセンター フッ素酸性廃液の収集運搬及び処分作業	
契約締結日	平成25年3月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	(有)SET、(株)日昇つくば	
入札経緯及び結果	平成25年2月4日	入札公告
	平成25年2月20日	書類提出〆切
	平成25年3月4日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格を確認し、参加しても受注の可能性が低いと判断した」との理由で、2者が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	31	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	つくばセンター 電池類及び蛍光灯類の収集運搬および処分作業	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(有)SET、宝栄産業(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月8日	入札公告
	平成25年2月27日	書類提出〆切
	平成25年3月8日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「参加しても受注の可能性が低いと判断した」との理由で、2者が辞退した。また、1者が技術審査で不適合となった
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	32	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	ハイヤー供給業務	
契約締結日	平成25年3月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日の丸リムジン	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	入札公告
	平成25年3月4日	書類提出〆切
	平成25年3月13日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「提出書類が煩雑」、「仕様を満たす車両を所有していない」との理由で2社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	33	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	雑誌製本作業	
契約締結日	平成25年3月13日	
契約の相手方の商号又は名称等	ナカバヤシ(株)東京本社	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	入札公告
	平成25年3月4日	書類提出〆切
	平成25年3月13日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「昨年度の落札価格を確認し、参加しても受注の可能性が低いと判断した」との理由で、2者が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	34	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	つくば一般廃棄物(実験動物廃棄物)収集、運搬処理及び処分	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	エルエス工業(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	入札公告
	平成25年3月6日	書類提出×切
	平成25年3月14日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「参加しても受注の可能性が低い」との理由で、1者が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	35	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	放射線管理室放射線管理業務	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	東京ニュークリア.サービス(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月13日	入札公告
	平成25年3月5日	書類提出〆切
	平成25年3月13日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	×	仕様書の受領者が他に1者あった。しかし、アンケートの提出がなかったため辞退理由を電話で確認したが回答を得られなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	36	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	放射線測定器による個人被ばく線量測定	
契約締結日	平成25年3月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)千代田テクノル	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	入札公告
	平成25年3月6日	書類提出〆切
	平成25年3月15日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	37	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	ネットワークシステム運営支援業務	
契約締結日	平成25年3月19日	
契約の相手方の商号又は名称等	ネットワンシステムズ(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	入札公告
	平成25年3月11日	書類提出〆切
	平成25年3月19日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	38	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	つくばセンター作業衣服等の洗濯	
契約締結日	平成25年3月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)北関東リネンサプライ	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	入札公告
	平成25年3月11日	書類提出〆切
	平成25年3月21日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	39	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	クリーンルームウェア類クリーニング	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)茨城シーアイシー研究所	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	入札公告
	平成25年3月8日	書類提出〆切
	平成25年3月21日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	40	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	産総研スマートライフケアコンソーシアムトレーラー拠点管理業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	特定非営利活動法人Tree Seed	
入札経緯及び結果	平成25年2月15日	入札公告
	平成25年3月5日	書類提出〆切
	平成25年3月14日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	41	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	雑誌製本作業	
契約締結日	平成25年3月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	ナカバヤシ(株)東京本社	
入札経緯及び結果	平成25年2月27日	入札公告
	平成25年3月15日	書類提出〆切
	平成25年3月22日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「業務内容が、専門分野・得意分野でなかった」及び「参加しても受注の可能性が低いと判断した」との理由で、2者が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	42	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	防塵衣類クリーニング	
契約締結日	平成25年3月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)茨城シーアイシー研究所	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	入札公告
	平成25年3月12日	書類提出〆切
	平成25年3月21日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「参加しても受注の可能性が低いと判断した」との理由で、1者が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	43	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	関西センター尼崎支所 実験動物飼育管理委託業務	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)大阪ビル管理	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	入札公告
	平成25年3月7日	書類提出〆切
	平成25年3月14日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	44	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	一時預かり託児及び一時預かり児童保育の業務委託	
契約締結日	平成25年3月19日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ポピンズ	
入札経緯及び結果	平成25年2月21日	入札公告
	平成25年3月11日	書類提出〆切
	平成25年3月19日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	×	仕様書の受領者が他に1者あった。しかし、アンケートの提出がなかったため辞退理由を得られなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	45	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	産業技術総合研究所関西センター健康診断作業	
契約締結日	平成25年3月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	医療法人あけぼの会	
入札経緯及び結果	平成25年2月21日	入札公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
	平成25年3月25日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	×	仕様書の受領者が他に1者あった。しかし、アンケートの提出がなかったため辞退理由を得られなかった。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	46	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	産業技術総合研究所中国センター警備業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	広島総合警備保障(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	入札公告
	平成25年2月28日	書類提出×切
	平成25年3月6日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「競争参加資格を持っていなかったため」、「要員配置が難しかったため」、「機械警備設備の取り扱いがなかったため」との理由で3者が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	47	
入札及び契約方式	一般競争入札契約	
契約の件名及び数量	自家用電気工作物保安業務(平成25年度)	
契約締結日	平成25年3月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般(財)九州電気保安協会 鳥栖事業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月8日	入札公告
	平成25年2月28日	書類提出〆切
	平成25年3月7日	開札
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、一般競争契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③入札参加の可能性が見込まれる事業者に対して、入札公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、一般競争契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	48	
入札及び契約方式	企画・提案随意契約	
契約の件名及び数量	法律顧問業務	
契約締結日	平成25年3月19日	
契約の相手方の商号又は名称等	光和総合法律事務所	
入札経緯及び結果	平成25年2月8日	公募公告
	平成25年3月4日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。高度に専門的な事業とは思われない案件については、他に実施できる事業者を掘り起こすことはできないか。逆に、今後も新規の参入が見込めない案件であれば、企画・提案随意契約ではなく公募随意契約に移行してもよいのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
競争参加を促すため、①産総研の公式HPで年間契約等の予定を新たに公表するとともに、②当該予定についてRSS配信機能を使って案内を行う。③競争参加の可能性が見込まれる事業者に対して、企画・提案公募公告の掲載を直接案内することを試みる。また、新規参入が見込めないと判断される案件については、企画・提案随意契約から公募随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	49	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	ASME Paper	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)シーズ	
入札経緯及び結果	平成25年2月7日	公募公告
	平成25年2月25日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	50	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	LSI統合設計ソフトウェアライセンス	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	ケイデンス・デザイン・システムズ(ジャパン)ビー・ヴィ	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	51	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	純水製造装置部品及び消耗品	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)クリタス	
入札経緯及び結果	平成24年12月27日	公募公告
	平成25年1月24日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	52	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	創薬インフォマティクスワーク構築ツールソフトウェア	
契約締結日	平成25年3月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	ダイキン工業(株)	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	53	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	平成25年度営繕積算システムRIBC2賃貸借	
契約締結日	平成25年3月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般(財)建築コスト管理システム研究所	
入札経緯及び結果	平成25年2月13日	公募公告
	平成25年2月27日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	54	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	先端機器共用イノベーションプラットフォーム・管理システム用サーバーレンタル	
契約締結日	平成25年3月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)フューチャースピリッツ	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	公募公告
	平成25年2月28日	書類提出〆切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	55	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	高速X線CT装置保守点検	
契約締結日	平成25年3月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立パワーソリューションズ 北海道支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	公募公告
	平成25年2月28日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	56	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	メタンハイドレート(MH)堆積層構造解析用ソフトウェア保守	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ジオシス	
入札経緯及び結果	平成25年2月26日	公募公告
	平成25年3月12日	書類提出〆切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	57	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	メタンハイドレート(MH)貯留層モデル作成用ソフトウェア保守	
契約締結日	平成25年3月25日	
契約の相手方の商号又は名称等	シュルンベルジェ(株)長岡支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月26日	公募公告
	平成25年3月12日	書類提出〆切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	58	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	東北センターセキュリティシステム(株式会社山武製)保守点検業務	
契約締結日	平成25年3月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	アズビル(株)ビルシステムカンパニー東北支店	
入札経緯及び結果	平成25年3月1日	公募公告
	平成25年3月18日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	59	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	東北センターOSL棟中央監視制御設備(古川電気工業株式会社製)保守点検業務	
契約締結日	平成25年3月28日	
契約の相手方の商号又は名称等	古川電気工業(株)	
入札経緯及び結果	平成25年3月1日	公募公告
	平成25年3月18日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないかと。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	60	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	産学官システム保守	
契約締結日	平成25年2月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電気(株)茨城支店	
入札経緯及び結果	平成24年12月13日	公募公告
	平成24年12月28日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	61	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	会計システム保守・運用支援業務	
契約締結日	平成25年2月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	平成24年12月14日	公募公告
	平成25年1月7日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	62	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	人事給与システム保守	
契約締結日	平成25年2月22日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ワークスアプリケーションズ	
入札経緯及び結果	平成24年12月13日	公募公告
	平成24年12月28日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	63	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	施設情報システム保守	
契約締結日	平成25年3月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日本設計	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	公募公告
	平成25年2月26日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	64	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	赴任旅費・招聘旅費システム保守	
契約締結日	平成25年3月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)パスカリア	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	公募公告
	平成25年2月26日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	65	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	輸出管理手続システム保守	
契約締結日	平成25年3月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	公募公告
	平成25年2月26日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	66	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	安全管理システム保守	
契約締結日	平成25年3月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)パスカリア	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	公募公告
	平成25年2月26日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	67	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	法人文書ファイル所内管理データベースシステム保守	
契約締結日	平成25年3月6日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電気(株)茨城支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月12日	公募公告
	平成25年2月26日	参加意思表明書等×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	68	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	共済システム保守	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電気(株)茨城支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	公募公告
	平成25年2月28日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	69	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	イントラネットシステム保守	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	アクセラテクノロジー(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	公募公告
	平成25年2月28日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	70	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	兼業システム保守	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電気(株)茨城支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	公募公告
	平成25年2月28日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	71	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	化学物質総合管理システム保守	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	公募公告
	平成25年2月28日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	72	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	知的財産管理システム保守	
契約締結日	平成25年3月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日本特許情報システムズ	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	公募公告
	平成25年2月28日	書類提出〆切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	73	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	勤務時間管理システム保守	
契約締結日	平成25年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)パスカリア	
入札経緯及び結果	平成25年2月18日	公募公告
	平成25年3月4日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	74	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	健康管理システム保守	
契約締結日	平成25年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	ユニバーサル・ビジネス・ソリューションズ(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月18日	公募公告
	平成25年3月4日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	75	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	スペースDBシステム保守	
契約締結日	平成25年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)パスカリア	
入札経緯及び結果	平成25年2月18日	公募公告
	平成25年3月4日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	76	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	研究テーマデータベースシステム保守	
契約締結日	平成25年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エヌ・ティ・ティ・データCCS	
入札経緯及び結果	平成25年2月18日	公募公告
	平成25年3月4日	書類提出〆切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	77	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	図書情報管理システム保守	
契約締結日	平成25年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ウイズシステム	
入札経緯及び結果	平成25年2月18日	公募公告
	平成25年3月4日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	78	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	広報DBシステム・研究成果発表DBシステム保守	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	公募公告
	平成25年3月6日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	79	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	ホームページ掲載情報公開システム保守	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	アクモス(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	公募公告
	平成25年3月6日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	80	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	外部人材受入システム・請負等人材受付システム保守	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)パスカリア	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	公募公告
	平成25年3月6日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	81	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	個人評価システム・業績集計システム・機構図システム・人事調査システム保守	
契約締結日	平成25年3月14日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)パスカリア	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	公募公告
	平成25年3月6日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	82	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	知的財産権公開システム保守	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	公募公告
	平成25年3月8日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	83	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	基幹業務システム追加機器の保守	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	公募公告
	平成25年3月8日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	84	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	人データベースシステムの保守	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エヌ・ティ・ティ・データCCS	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	公募公告
	平成25年3月8日	書類提出〆切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	85	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	ファイル共有システム保守	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	公募公告
	平成25年3月8日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	86	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	産総研基幹業務システムにおける産総研包括フレームワーク保守	
契約締結日	平成25年3月19日	
契約の相手方の商号又は名称等	ピースミール・テクノロジー(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月20日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	87	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	材料設計支援ソフトウェア(Materials Studio)保守	
契約締結日	平成25年3月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	ダイキン工業(株)	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	88	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	グラフィカルプログラミングソフトウェア(LabVIEW)ライセンス更新及び保守	
契約締結日	平成25年3月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本ナショナルインスツルメンツ(株)	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	89	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	高性能界面分析装置保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	アメテック(株)カメカ事業部	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	90	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	電子ビーム描画装置保守	
契約締結日	平成25年3月12日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電子(株)筑波支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	91	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	走査電子顕微鏡年間保守 1式	
契約締結日	平成25年3月15日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立ハイテクフイールディングつくばサービスステーション	
入札経緯及び結果	平成25年2月27日	公募公告
	平成25年3月13日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	92	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	人間型ロボットHRP-2No.11 保守作業	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	川田工業(株)ロボティクス事業部	
入札経緯及び結果	平成25年2月8日	公募公告
	平成25年2月22日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	93	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	ANSYS 年間メンテナンス	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	サイバネットシステム(株)	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	94	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	純水製造装置年間保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日京テクノス(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	公募公告
	平成25年3月8日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	95	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	走査型電子顕微鏡/集束イオンビーム加工観察装置一括年間保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立ハイテクフィールドイングつくばサービスステーション	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	公募公告
	平成25年3月8日	書類提出〆切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	96	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	複写機保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	リコージャパン(株)関東営業本部茨城支社LA営業部	
入札経緯及び結果	平成25年2月21日	公募公告
	平成25年3月7日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	97	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	ナノ微結晶解析装置年間保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立ハイテクノロジーズ	
入札経緯及び結果	平成25年2月26日	公募公告
	平成25年3月12日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	98	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	FIB-SEM装置年間保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エポリードサービス	
入札経緯及び結果	平成25年2月26日	公募公告
	平成25年3月12日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	99	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	高分界面拡散観測装置年間保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	アルバック販売(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	公募公告
	平成25年3月8日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	100	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	極微細構造露光装置年間保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ニコンテック	
入札経緯及び結果	平成25年2月22日	公募公告
	平成25年3月8日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	101	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	汎用有限要素解析ツールの年間保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	サイバネットシステム(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月21日	公募公告
	平成25年3月7日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	102	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	デジタル複合機保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)茨城営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月15日	公募公告
	平成25年3月1日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	103	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	デジタル複合機保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士ゼロックス(株)茨城営業所	
入札経緯及び結果	平成25年2月15日	公募公告
	平成25年3月1日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	104	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	電子ビーム描画装置年間保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本電子(株)筑波支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月18日	公募公告
	平成25年3月4日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	105	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	三次元測定機の整備・調整(平成25年度保守)	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)メトロテック	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	106	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	特殊空調設備機器保守点検作業	
契約締結日	平成25年3月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	トキコテクノ(株)	
入札経緯及び結果	平成25年3月5日	公募公告
	平成25年3月19日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	107	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	二次イオン質量分析装置保守	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	アメテック(株)カメカ事業部	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	108	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	エックス線CT装置保守点検	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)日立メディコ関東支店	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	109	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	平成25年度地下水等観測データ現地記録システム点検・保守作業	
契約締結日	平成25年3月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)メック	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	110	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	テレメータ通信システム点検	
契約締結日	平成25年3月21日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	111	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	GISソフトウェア保守(TNTmips)	
契約締結日	平成25年3月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)オープン・ジー・アイ・エス	
入札経緯及び結果	平成25年2月27日	公募公告
	平成25年3月15日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	112	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	地理空間情報解析ソフトウェア(ArcGISサイトライセンス)	
契約締結日	平成25年3月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	ESRIジャパン(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月28日	公募公告
	平成25年3月15日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「仕様を満たす製品等の提供が出来ない」との理由で、1社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	113	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	ASTER DEM・オルソソフトウェア(サイエンスフォーマット対応版)H25年度保守契約	
契約締結日	平成25年3月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エヌ・ティ・ティ・データCCS	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	114	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	固体多核超電導核磁気共鳴装置年間保守	
契約締結日	平成25年3月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)JEOLRESONANCE	
入札経緯及び結果	平成25年2月15日	公募公告
	平成25年3月1日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	115	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	ArF液浸露光装置年間保守	
契約締結日	平成25年3月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)ニコンテック	
入札経緯及び結果	平成25年3月4日	公募公告
	平成25年3月18日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	116	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	STAR-CCM+(数値流体解析ソフトウェア)保守	
契約締結日	平成25年3月5日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)IDAJ	
入札経緯及び結果	平成25年2月8日	公募公告
	平成25年2月25日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	117	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	分子シミュレーションソフトウェアMOE保守	
契約締結日	平成25年3月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)菱化システム	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	118	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	質量分析システム保守	
契約締結日	平成25年3月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エービー・サイエックス	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	119	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	中央監視制御設備(Lon-Works)点検整備	
契約締結日	平成25年5月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	古川電気工業(株)	
入札経緯及び結果	平成25年4月24日	公募公告
	平成25年5月15日	書類提出×切
-		
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	120	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	X線回折装置年間保守	
契約締結日	平成25年3月18日	
契約の相手方の商号又は名称等	スペクトリス(株)PANalytical事業部	
入札経緯及び結果	平成25年2月25日	公募公告
	平成25年3月11日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	121	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	東北センター機械警備業務	
契約締結日	平成25年3月26日	
契約の相手方の商号又は名称等	総合警備保障(株)宮城支社	
入札経緯及び結果	平成25年3月1日	公募公告
	平成25年3月15日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	122	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	ネットワークセキュリティ管理監視サービス	
契約締結日	平成25年3月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)シマンテック	
入札経緯及び結果	平成24年12月19日	公募公告
	平成25年1月9日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	123	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	旅費業務委託	
契約締結日	平成25年3月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)JTBS首都圏ビジネストラベル事業部	
入札経緯及び結果	平成25年2月6日	公募公告
	平成25年2月22日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	124	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	産業技術総合研究所および関係機関の新聞および雑誌記事クリッピング業務	
契約締結日	平成25年3月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	(株)エレクトロニック・ライブラリー	
入札経緯及び結果	平成25年2月14日	公募公告
	平成25年2月28日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	125	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	SAE Digital Library	
契約締結日	平成25年3月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	IHSグローバル(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月7日	公募公告
	平成25年2月25日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	126	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	グループウェアサービス	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	サイボウズ総合研究所(株)	
入札経緯及び結果	平成25年2月21日	公募公告
	平成25年3月7日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	127	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	平成25年度HPCI人材養成eラーニング運用	
契約締結日	平成25年3月29日	
契約の相手方の商号又は名称等	シカデン(株)	
入札経緯及び結果	平成25年3月6日	公募公告
	平成25年3月21日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	○	「不慣れな業務のため、履行が困難である」、「参加しても受注の見込みがないと判断した」との理由で、3社が辞退した。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度第1/四半期分)

法人名	独立行政法人 産業技術総合研究所	
案件番号	128	
入札及び契約方式	公募随意契約	
契約の件名及び数量	四国センター機械警備業務	
契約締結日	平成25年3月27日	
契約の相手方の商号又は名称等	国際警備保障(株)高松支社	
入札経緯及び結果	平成25年3月4日	公募公告
	平成25年3月18日	書類提出×切
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	各種マニュアルによって、適正な仕様書作成、特に特定事業者に特化することが無いように記載することを職員に周知徹底している。
②業務等準備期間の十分な確保	○	開札日から役務等の履行開始日までの期間について、契約の対象となる業務の内容に応じて、事業者が必要な準備を行えるよう、十分な期間を確保するよう努めた。
③公告期間の見直し	○	事業者が余裕を持って計画的に提案が行えるよう、事業内容に応じて適切な公告期間を設けるとともに、可能な限り説明会を実施し、説明会から提案締め切りまでの期間を十分に確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	すべての入札公告等について、HP上で公表するとともに、経済産業本省、つくば研究支援センター及びつくば商工会議所からのHPへのリンクを設定済み。また、RSS配信を実施済み。
⑤電子入札システムの導入	×	対応予定なし。
⑥業者等からの聞き取り	-	他に仕様書の受領者がなかったため辞退理由のアンケートを入手していない。
⑦競争参加資格の拡大	○	全省庁統一資格を競争参加資格としている。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善の取組は、現在対応可能な方策はすべて実施した。		
契約監視委員会のコメント		
上記のとおり、法人における改善取り組みは実施されている。公募随意契約は契約相手先が特定者一者であると事前に想定されるものであり、一者応募になるのはやむを得ない。これらの案件の中には、真にやむを得ないものとして、競争性のない随意契約に移行できる案件もあるのではないか。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
真にやむを得ないと判断される案件について、公募随意契約から競争性のない随意契約への移行を検討する。		